



れんけいと支援



富山市今泉北部町 2-1 / Tel: 076 (422) 1112 (代) <http://www.tch.toyama.toyama.jp> / 発行日 2014年12月

地域の医療・保健・介護・福祉の方とともに、皆様の健康をお守りします

「母子手帳をお忘れなく」



健康管理科部長 荒屋 宣子

近年、健康管理科では海外への赴任や留学前に各種ワクチン接種や英文診断書を希望される受診者が増えています。特に企業で東南アジア方面への赴任というケースが増えているようです。またエボラ出血熱の流行などで、ワクチン接種の必要性についての認識が広まってきているのかもしれません。

ワクチン接種の際には成人でも子供と同様に、まず母子手帳（正式には母子健康手帳）での確認が重要です。日本脳炎、破傷風/三種混合ワクチンに関しては、小児期に基礎免疫となるだけの回数を接種しているか否かの確認が必要となります。母子手帳が無く接種歴が不明なケースや、十分な回数を接種していない場合には、ブースター（追加免疫）の1、2回接種ではなく3回の接種が必要となります。

予約の際、「母子手帳を持ってきてください。」とお願いすると、まずは「どこにあるかわからない。」などと気のない返事をされる方がほとんどです。お子さんのいらっしゃる女性には、「子供のですか?」と聞かれることもあります。「母子手帳がないと1回で済むところが3回に接種になってしまいますよ。」とご説明しますと、あわてて「探してみます」とようやく本腰をいれてくださいます。

子供が大きくなれば、母子手帳を紛失してしまったケースが多いのではと思われるかもしれませんが、「どうしても見つかりません」と言われる方は意外なほどに少ないのです。

最近では、県外に実家のある方に、スマートフォン画面で接種記録を診察室で見せられることもよくあります。「なんでこんな大きなわが子の母子手帳が今頃必要なのか」と訝りながら、慣れない手つきで携帯で写真を送るお母さんの姿が目につくようです。

内科の臨床の間では母子手帳が必要なことはまずありませんでしたが、健康管理科では様々な市町村の様々な年代の母子手帳を見るようになりました。久しぶりに日の目を見たような古い母子手帳は縁が茶色く変色し、ページがとところどころ外れていたりして、ページをめくる手もおおのずと慎重になります。なかには、お子さんのいたずら書きの小さな紙が大切にはさまれていることもあり、お母さんの温かい愛情を感じずにはられません。

母子手帳は妊産婦、母子、医療者が共同で作る貴重な「記録」で、日本独自のものです。バングラディッシュなど海外でも取り入れる国が広がりつつあると聞きます。子宮頸がんワクチンの副作用問題など、ワクチン接種の有益性については異論があるかもしれませんが、母子手帳に幼少時の接種が正確に記録され保管されていることの重要性を医師として、母として改めて感じています。

Contents

「母子手帳をお忘れなく」	1
12月の地域連携・開放型病床症例検討会報告	2
研修・講演・勉強会のご案内	3
医療技術部門の紹介	4
医師不在のお知らせ	4
編集後記	4

1. 地域連携・開放型病床症例検討会

※平成27年1月は、都合により中止いたします。次回開催日は、2月10日（火）に予定しています。
ご参加をお待ちしております。

予告

日時：2月10日（火）19：00～20：15 場所：当院3階 講堂

- ① ミニレクチャー：「関節リウマチの診断と治療」 腎臓内科 大田 聡
- ② 症例検討 小児科・外科の2例を予定しています

2. 内科CPC

日時：1月13日（火）17：30～

場所：医局カンファレンス室

3. 医療機器研修会

日時：1月6日（火）17：45～18：15

場所：集団指導室

- テーマ「経腸栄養ポンプの最新情報」
- 講師 臨床工学技士 福島 望

4. 緩和医療委員会 学習会

日時：1月13日（火）17：45～18：45

場所：集団指導室

- テーマ「緩和ケアにおける口腔ケア」
- 講師 緩和ケア病棟看護師 山本 美絵

5. 褥瘡対策学習会

日時：1月23日（金）17：45～

場所：集団指導室

- テーマ「適切な体位と体圧分散寝具、
圧の測り方」
- 講師 看護師 松野 由美子

6. NST学習会

日時：1月26日（月）18：00～19：00

場所：講堂

- テーマ「感染と栄養マネジメント」
- 講師 公立松任石川病院医師 石井 要先生

7. 看護研修

《衛星研修S-QUE Eナース》

日時：1月7日（水）17：40～18：40

場所：集団指導室

- テーマ「患者を支援する看護 急性期における
家族ケアのポイント」

日時：1月21日（水）17：40～18：40

場所：集団指導室

- テーマ「看護師が主導するカンファレンスの
進め方～ファシリテーションスキル
を中心に」

《衛星研修S-QUE特別企画》

日時：1月30日（金）17：00～18：30

場所：講堂

- テーマ「医療の安全に関する研修『医療安全
とリスクコミュニケーション』」



病院ボランティア 篠崎 佳子

平成26年度 富山市民病院 地域連携開放型病床講演会・懇親会のご案内

下記の予定で地域医療連携開放型病床講演会・懇親会を開催いたします。地域の先生方と当院の医師や看護師、メディカルスタッフとの意見交換を身近に行える一年に一度の機会として、職員一同楽しみにしております。登録医の先生方には別途ご案内いたしますが、是非お越しいただきますようよろしくお願い申し上げます。

日時：平成27年2月20日（金）19：30～

場所：ANAクラウンプラザホテル 3階「鳳」

- 内容：①講演会
- ②懇親会



当院の“医療技術部門”の特色やスタッフを紹介いたします。

今月は 中央放射線部 放射線技術科の紹介

中央放射線部放射線技術科は、部長（医師）1名、診療放射線技師28名（臨時技師4名）、助手3名のスタッフからなり、放射線科と連携し、画像診断・核医学・放射線治療の3部門の業務を行っています。検査機器としては一般撮影3室、透視装置3台、血管造影装置2台、乳腺撮影装置1台、CT装置3台、MRI装置3台、骨密度測定装置1台、核医学装置1台、放射線治療装置1台等を有しており、なかでも今年度更新のMRI装置には最新の静音技術が搭載され、検査時における患者さんの精神的な負担の軽減や小児検査への適応拡大につながると期待しています。また時間外のCT検査をはじめ、休日や夜間における富山市医師会急患センターからの画像検査受入れ等を行っており、地域医療支援病院として、救急医療から高度先進医療にいたるまで地域の皆様のニーズにお応えできるよう、検査機器や医療環境の充実、そして技術や知識の向上に一同努めておりますので、これからも大いにご活用いただければと思っております。今後ともよろしくお願い致します。



医師不在のお知らせ ※外来担当日の休診のみ掲載

1 月分

科 名	不 在 日	医 師 名	科 名	不 在 日	医 師 名
内 科	14日	清 水	整 形 外 科・	9日、13日、30日	澤 口
精 神 科	23日	長谷川	関 節 再 建 外 科	8日、9日	坂 越
外科・消化器外科	15日	泉	脳 神 経 外 科	19日～21日	得 田
乳 腺 外 科	14日	月 岡	眼 科	30日	山 田
	23日	佐々木			

※ その他、急に不在となることがありますので、ふれあい地域医療センターまでお問い合わせください。

編集後記

皆さん、インフルエンザワクチンの接種はされましたか？

インフルエンザワクチンの予防効果発現はおよそ2週間後と言われております。接種をされていないご高齢の方やお子さん、その他、基礎疾患をお持ちの方はすぐにお医者さんに相談しましょう。

また、インフルエンザワクチンの有効率はおよそ60%と言われております。「ええ、そんな低い」と思われるかもしれませんが、もともと接種しない方でも発症しない方はいらっしゃるの、発症患者さん割合がさらに60%減ると考えると、やはり有効と思います。

また、毎年中身は変わっていますが、いわゆる新型インフルエンザ（2009年に大流行したやつ）も、今はインフルエンザワクチンの中に入っているって、知っていましたか？



薬剤科 藤井 浩司

「れんけいと支援」に関するお問い合わせは、ふれあい地域医療センターまでご連絡ください。送付を希望されない方はお申し出ください。

TEL 076 (422) 1114 / FAX 076 (422) 1154
メールアドレス fureairenkei@tch.toyama.toyama.jp

ホームページ <http://www.tch.toyama.toyama.jp/> がん・なんでも相談室：メールアドレス shien@tch.toyama.toyama.jp